

# 第79期 中間報告書

2024年4月1日～2024年9月30日

## Contents

- P 1 株主の皆様へ
- P 3 連結財務諸表
- P 5 会社の概要
- P 6 株式の状況

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
ここに当社の第79期上半期（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の事業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

当上半期における世界経済は、インフレ圧力の抑制効果が徐々に表れ、緩やかな持ち直しがみられました。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化、不動産市況の低迷等による中国経済の下振れ懸念は依然として続いております。また、11月に控える米国大統領選挙や、貿易摩擦等の地政学的緊張の再燃に伴う価格圧力に起因したインフレ懸念など、一部の短期的なリスクが目立つようになりました。

当社企業グループの主力事業であるアパレルマシナリー事業（前工業用マシン事業）におきましては、米州では大統領選挙の結果を見据え、欧州では不安定な政治経済情勢を背景として設備投資に対し慎重な姿勢が続く一方で、中国やその他アジアにおいては、工業用マシンの需要は緩やかながらも回復をみせております。オートモーティブ事業におきましては、中国の景気停滞による自動車販売の減速懸念を抱えるものの、引き続き新規顧客の開拓ならびに既存顧客からの要望に積極的に対応することで、業績は堅調に推移いたしました。

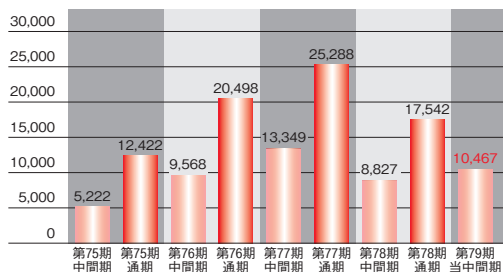
このような環境のもとで、当上半期の売上高は104億67百万円（前年同期比18.6%増）、営業利益は7億84百万円（前年同期比548.7%増）、経常利益は5億67百万円（前年同期比14.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は2億37百万円（前年同期比45.9%減）となりました。

株主の皆様には、今後とも引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月  
代表取締役社長 美馬 成望

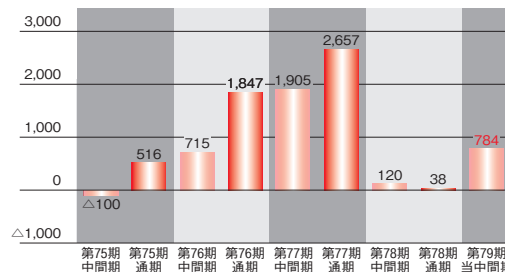
## ■売上高の推移

（単位：百万円）



## ■営業利益の推移

（単位：百万円）

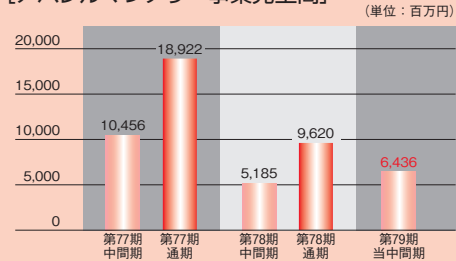


## セグメント別の概況

### アパレルマシナリー

アパレルマシナリー事業につきましては、南アジア地域を中心とした設備投資需要が緩やかながらも回復してきたことに加え、景気の動きが弱い中国でも内需を着実に獲得できたことなどにより、売上高は64億36百万円（前年同期比24.1%増）、セグメント利益は7億18百万円（前年同期比339.2%増）となりました。

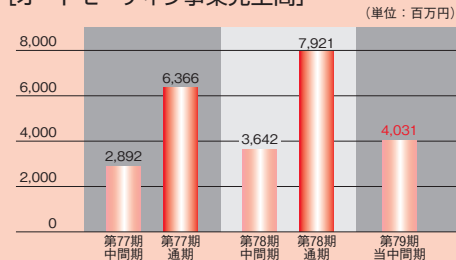
[アパレルマシナリー事業売上高]



### オートモーティブ

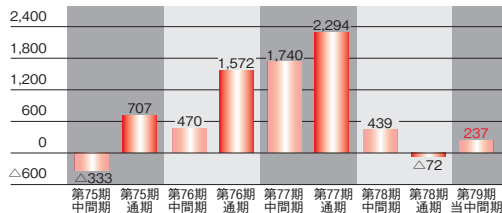
オートモーティブ事業につきましては、メキシコ及び中国の子会社における生産供給体制の構築を引き続き進めるとともに、新規取引先の開拓や既存顧客への安定供給に努め、売上高は40億31百万円（前年同期比10.7%増）、セグメント利益は6億9百万円（前年同期比26.6%増）となりました。

[オートモーティブ事業売上高]



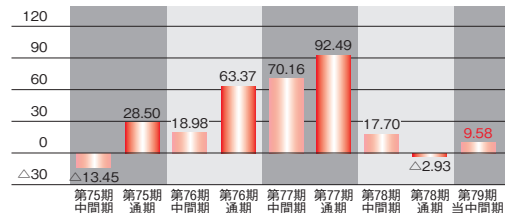
■ 純損益の推移

(単位：百万円)



■ 1株当たり純損益の推移

(単位：円)



## [中間連結貸借対照表]

(単位：千円)

科目	前年通期 (2024年3月31日現在)	当中間期 (2024年9月30日現在)	科目	前年通期 (2024年3月31日現在)	当中間期 (2024年9月30日現在)
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
流動資産	28,078,695	30,303,505	流動負債	8,656,587	7,598,065
現金及び預金	9,027,343	8,971,810	支払手形及び買掛金	2,481,838	3,412,963
受取手形及び売掛金	5,737,594	7,366,565	短期借入金	3,860,640	2,650,000
商品及び製品	7,694,822	8,145,302	未払法人税等	79,107	91,970
仕掛品	947,245	1,022,009	賞与引当金	94,925	126,678
原材料及び貯蔵品	3,894,507	3,874,572	その他	2,140,075	1,316,453
その他	839,581	972,649	固定負債	3,689,087	4,696,767
貸倒引当金	△ 62,398	△ 49,404	長期借入金	2,616,880	3,617,760
固定資産	14,870,862	15,829,714	退職給付に係る負債	484,986	484,488
有形固定資産	13,293,509	14,506,778	その他	587,221	594,519
無形固定資産	31,274	30,789	<b>負債合計</b>	<b>12,345,675</b>	<b>12,294,833</b>
投資その他の資産	1,546,077	1,292,145	<b>純資産の部</b>		
			株主資本	23,273,098	23,510,675
			資本金	2,255,553	2,255,553
			資本剰余金	2,988,857	2,988,857
			利益剰余金	18,034,053	18,271,629
			自己株式	△ 5,365	△ 5,365
			その他の包括利益累計額	6,334,692	9,241,748
			その他有価証券評価差額金	34,130	△ 195,778
			為替換算調整勘定	6,160,209	9,301,278
			退職給付に係る調整累計額	140,353	136,247
			非支配株主持分	996,090	1,085,962
			<b>純資産合計</b>	<b>30,603,882</b>	<b>33,838,386</b>
<b>資産合計</b>	<b>42,949,558</b>	<b>46,133,219</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>42,949,558</b>	<b>46,133,219</b>

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

- POINT①** 流動資産は、前年通期に比べて22億24百万円増加し、303億3百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が16億28百万円、商品及び製品が4億50百万円、その他が1億33百万円それぞれ増加したことなどによります。  
固定資産は、前年通期に比べて9億58百万円増加し、158億29百万円となりました。これは、有形固定資産が12億13百万円増加し、投資その他の資産が2億53百万円減少したことなどによります。  
この結果、総資産は前年通期に比べて31億83百万円増加し、461億33百万円となりました。
- POINT②** 流動負債は、前年通期に比べて10億58百万円減少し、75億98百万円となりました。これは、短期借入金が12億10百万円減少したことなどによります。  
固定負債は、前年通期に比べて10億7百万円増加し、46億96百万円となりました。これは、長期借入金が10億円増加したことなどによります。  
この結果、負債合計は前年通期に比べて50百万円減少し、122億94百万円となりました。
- POINT③** 純資産は、前年通期に比べて32億34百万円増加し、338億38百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が31億41百万円、利益剰余金が2億37百万円それぞれ増加したことなどによります。

## [中間連結損益計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)	当中間期 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)
売上高	8,827,466	10,467,704
売上原価	6,091,469	6,944,128
売上総利益	2,735,996	3,523,575
販売費及び一般管理費	2,615,111	2,739,335
営業利益	120,885	784,239
営業外収益	656,294	116,333
営業外費用	110,774	332,866
経常利益	666,405	567,706
税金等調整前中間純利益	666,405	567,706
法人税、住民税及び事業税	404,381	193,824
法人税等調整額	△ 226,656	73,472
中間純利益	488,680	300,410
非支配株主に帰属する中間純利益	49,425	62,833
親会社株主に帰属する中間純利益	439,254	237,576

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## [中間連結キャッシュ・フロー計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)	当中間期 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)
POINT④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 903,118	1,277,286
POINT⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,797,050	△ 494,888
POINT⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	1,147,678	△ 1,290,674
現金及び現金同等物に係る換算差額	756,536	566,652
現金及び現金同等物の増減額	△ 795,954	58,375
現金及び現金同等物の期首残高	9,225,264	8,634,034
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,429,310	8,692,410

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT④ 営業活動の結果得られた資金は、12億77百万円（前年同期は9億3百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益5億67百万円の計上、減価償却費6億17百万円などによるものであります。

POINT⑤ 投資活動の結果支出した資金は、4億94百万円（前年同期は17億97百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出7億38百万円、投資有価証券の売却による収入77百万円などによるものであります。

POINT⑥ 財務活動の結果支出した資金は、12億90百万円（前年同期は11億47百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入れによる収入11億99百万円に対し、短期借入金の純減額12億49百万円、長期借入金の返済による支出3億29百万円、リース債務の返済による支出8億11百万円などによるものであります。

創設	業立	1914年1月
資本	金	1947年1月8日
従業員数		22億5,555万円
		215名 (従業員数には、臨時従業員 (パートタイマー、顧問及び派遣社員) 及び他社への出向者は含まれておりません。)
URL		<a href="https://www.pegasus.co.jp">https://www.pegasus.co.jp</a>

役員及び執行役員の状況 (2024年9月30日現在)

【取締役及び監査役】

代表取締役社長	美馬成望
専務取締役	岡田義淳
取締役(社外)	岡田大輔
取締役(社外)	小田高知
取締役(社外)	田中泰清
監査役(常勤)	吉本
監査役(社外)	杉本
監査役(社外)	武

【執行役員】

社長執行役員	美馬成望	(注)1
専務執行役員	岡田義淳	(注)1
専務執行役員	岡田大輔	
専務執行役員	小田高知	
常務執行役員	田中泰清	
上席執行役員	美馬	
上席執行役員	プロアー	
上席執行役員	メルヴイン	
執行役員	金子	
執行役員	原	
執行役員	大森	
執行役員	高	

- (注) 1 美馬成望、岡田義淳の2氏は、取締役を兼務しております。  
 2 鈴木貴康は、2024年10月1日付で執行役員に就任しております。



株式の状況（2024年9月30日現在）

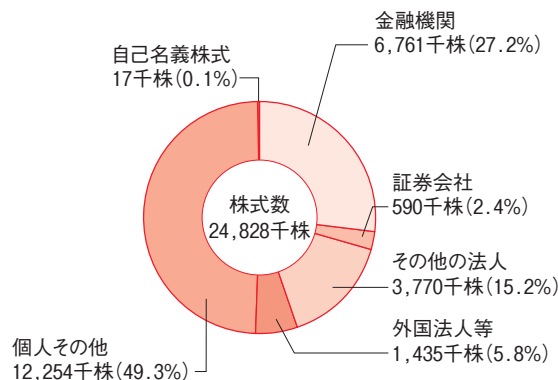
発行可能株式総数 76,928,000株  
 発行済株式の総数 24,810,624株（自己株式17,976株を除く。）  
 株主の総数 8,591名

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,808千株	11.32%
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	2,722千株	10.97%
株式会社美馬	1,553千株	6.26%
JUKI株式会社	869千株	3.50%
板東 敬三	741千株	2.99%
吉田 隆子	709千株	2.86%
美馬 成望	640千株	2.58%
株式会社三井住友銀行	581千株	2.34%
美馬 正道	476千株	1.92%
田村 真子	370千株	1.49%

注) 1 千株未満は切捨てて表示しております。  
 2 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

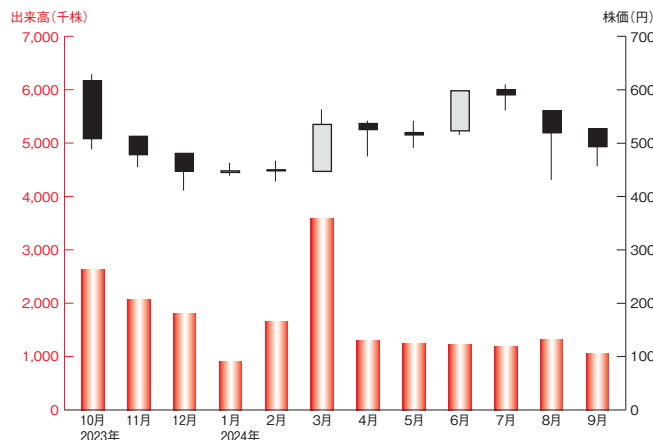
株式分布状況（2024年9月30日現在）

●所有者別 株式保有割合



※株主諸統計表を参考に作成しています。千株未満は切捨てて表示しております。

株価推移表



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪府中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
(電話照会先)	受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)
(インターネット ホームページURL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 ( <a href="https://www.pegasus.co.jp/">https://www.pegasus.co.jp/</a> ) ※ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場

## ご確認ください

### 【中間配当決議ハガキ郵送廃止のお知らせ】

当社は、昨年度より「中間配当に関するお知らせ」ハガキの郵送を取りやめました。今後は、当社ウェブサイト「IR情報」内「IRライブラリ」に掲載しております、「第2四半期（中間期）決算短信」の1枚目の「配当の状況」にて、ご確認をお願い申し上げます。

(<https://www.pegasus.co.jp/bit/SYmqck>)



### 【株主に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

## WEBサイトのご案内

<https://www.pegasus.co.jp>

会社案内を始めとしてIR情報、採用情報及び製品情報など様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

QRコードはこちらです。→



## SDGs(持続可能な開発目標)の取り組み

株式会社PEGASUSは、東京証券取引所プライム市場上場企業として、社会的責任の一端を担う企業の自覚をもってSDGs「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」について社内外で取り組みを行っております。その一部をご紹介します。



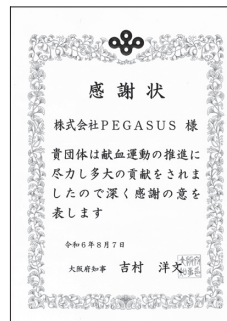
### 3. すべての人に健康と福祉を だれもが健康で幸せな生活を送れるようにしよう

当社では、年に2回献血バスにお越しいただき、集団の献血活動を継続的に実施しております。

この度、2024年8月7日(水)に大阪府主催の献血推進協力団体等に対する大阪府知事感謝状贈呈式並びに厚生労働大臣表彰状・感謝状伝達式において、大阪府知事より感謝状が授与されました。

この受賞は、献血運動の推進へ特に積極的な協力を行った功労が認められたものであります。

今後も皆様のお役に立てるような製品の開発やソリューションのご提案ならびに社会貢献活動の推進に努めてまいりますので、倍旧のお引き立てを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



環境に配慮した  
植物油インキを  
使用しています。